

ハイブリッド車に対する 富裕層の意識調査

アンケート調査結果

アブラハム・グループ・ホールディングス株式会社
富裕層マーケティング事業部

東京、2009年7月1日

富裕層には、レクサスハイブリッドよりプリウスが人気！

富裕層向けマーケティング支援を営むアブラハム・グループ・ホールディングス株式会社(本社:東京都港区、代表:高岡壮一郎)は、7月1日、「ハイブリッド車に対する富裕層の意識調査」の結果をまとめました。

アブラハム・グループ・ホールディングス株式会社が運営する金融資産1億円以上の富裕層限定のプライベートクラブ「YUCASEE(ゆかし)」の会員へのアンケート結果(2009年6月19~22日調査実施)です。主なアンケート結果は次の通りです。

- **富裕層には、レクサスハイブリッドよりプリウスが人気**
 - レクサスの旗艦モデル・LS600hは43%と富裕層からかなり支持を得ているものの、プリウスはレクサスをはるかに上回る64%の富裕層から支持を得ていることが今回のアンケートで初めて明らかになりました
- **ハイブリッド車に感じる魅力は、やはり“技術の先進性”**
 - 富裕層はハイブリッド車に力強さやエンジン音・モーター音は求めていません。経済性(燃費/維持費)や環境性能、乗り心地の良さといったハイブリッド車の基本的要素に加え、技術の先進性を求めています
- **富裕層の6割が、社用車としてのハイブリッド車導入に前向き**
 - 富裕層の60%が社用車にハイブリッド車を導入したいと考えています。また、すでに17%の富裕層が社用車にハイブリッド車を導入しています

【本件に関するお問い合わせ先】marketing@abraham-holdings.com

調査概要

「ハイブリッド車に対する富裕層の意識調査」概要

- | | |
|-------|--|
| 調査対象 | • 富裕層コミュニティ・YUCASEE(ゆかし)の会員 |
| 調査方法 | • インターネット調査 |
| サンプル数 | • 100 |
| 調査実施日 | • 2009年6月19(金)～22日(月) |
| 調査企画 | • アブラハム・グループ・ホールディングス株式会社
富裕層マーケティング事業部 |
| 調査実施 | • アブラハム・グループ・ホールディングス株式会社
富裕層マーケティング事業部 |

富裕層コミュニティ・YUCASEE(ゆかし)について

YUCASEE(ゆかし)とは、『最後は、お金で買えない価値』を求めて入会してくる純金融資産1億円以上の富裕層だけが入会できるプライベート・クラブです。インターネット上のSNSをコミュニケーションツールとして採用しております。



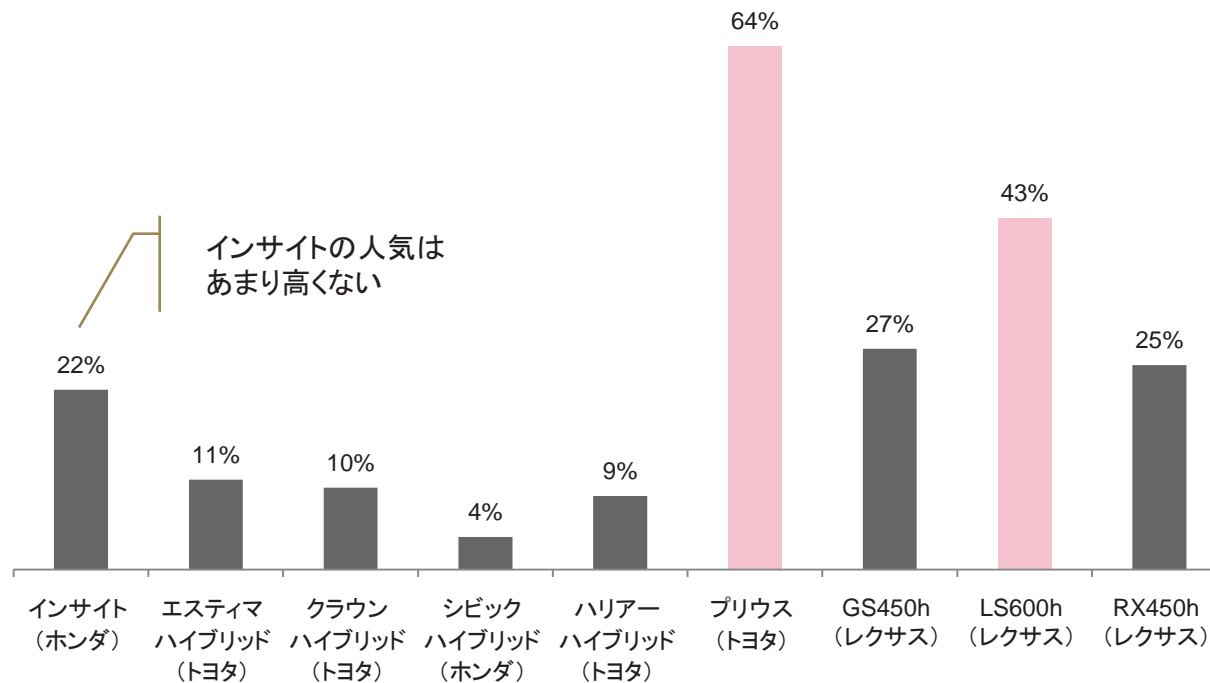
内容

頁

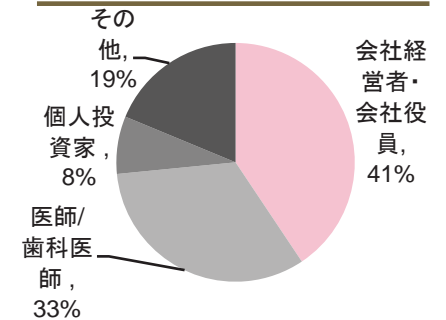
- 富裕層には、レクサスハイブリッドよりプリウスが人気 5
- ハイブリッド車を販売してほしい国産メーカーではトヨタがダントツでトップ 6
- インサイト・プリウスの新商品バトルを、富裕層は好ましいと評価 7
- ハイブリッド車を販売してほしい輸入車メーカーは“メルセデス・ベンツ”と“BMW” 8
- ステーションワゴンタイプのハイブリッド車の登場を望んでいる 9
- ハイブリッド車に感じる魅力は、やっぱり“技術の先進性” 10
- 富裕層の半数近くが、今ハイブリッド車を買うべきかどうかを迷っている 12
- 一方で、富裕層の6割が社用車としてのハイブリッド車の導入に前向き 13
- ハイブリッド車は過渡期の自動車と評価。EV車の登場に期待しているとの声が多い 14
- GM・クライスラーの再建に対する見解。意見はポジティブ・ネガティブの両方に分かれている 15
- 富裕層は、自動車にまだまだ魅力を感じている 16

富裕層には、レクサスハイブリッドよりプリウスが人気

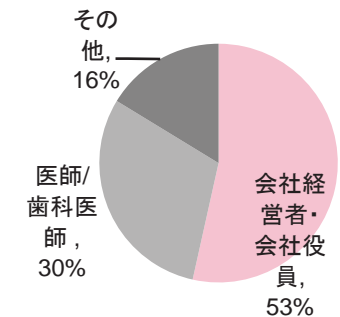
魅力を感じるハイブリッド車(N=100,MA)



プリウスに魅力を感じる(64人) 富裕層の職業



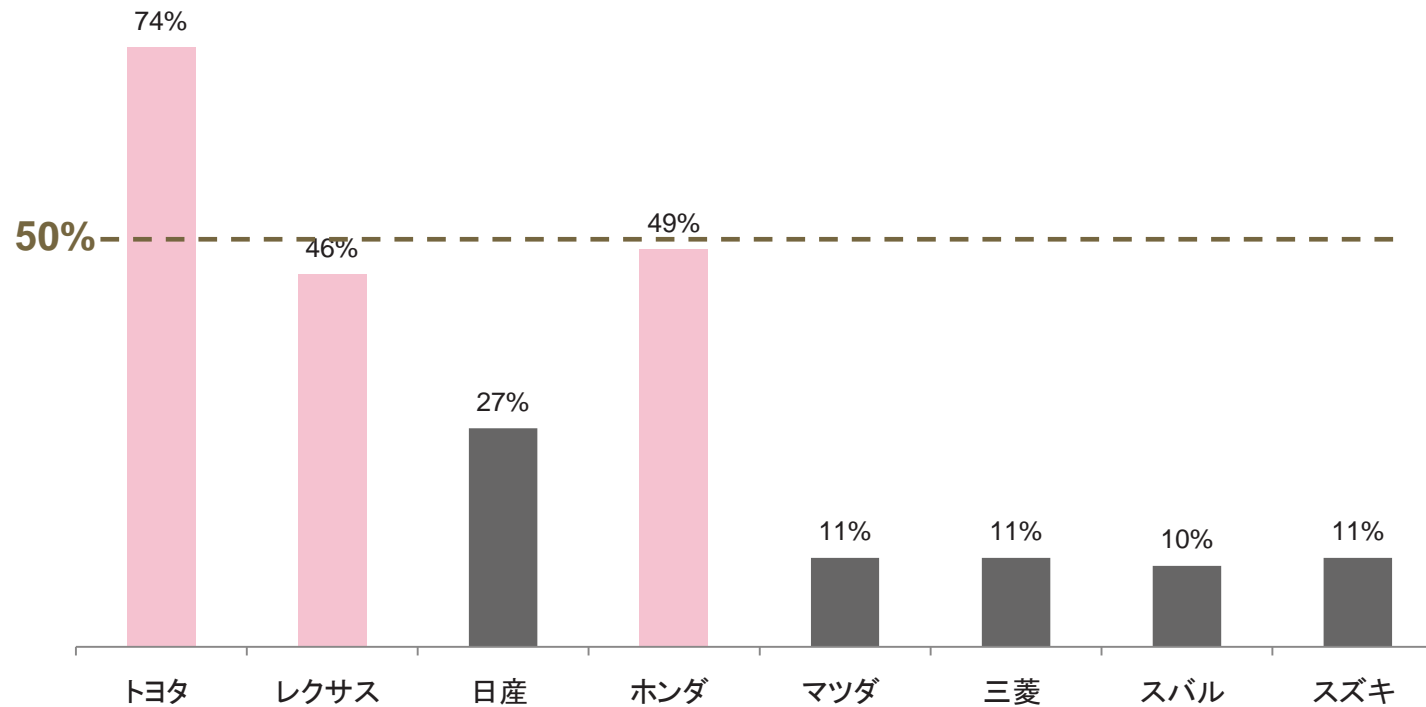
LS600h(レクサス)に魅力を感じる(43%) 富裕層の職業



LS600hは経営者・会社役員に人気

ハイブリッド車を販売してほしい国産メーカーではトヨタがダントツでトップ

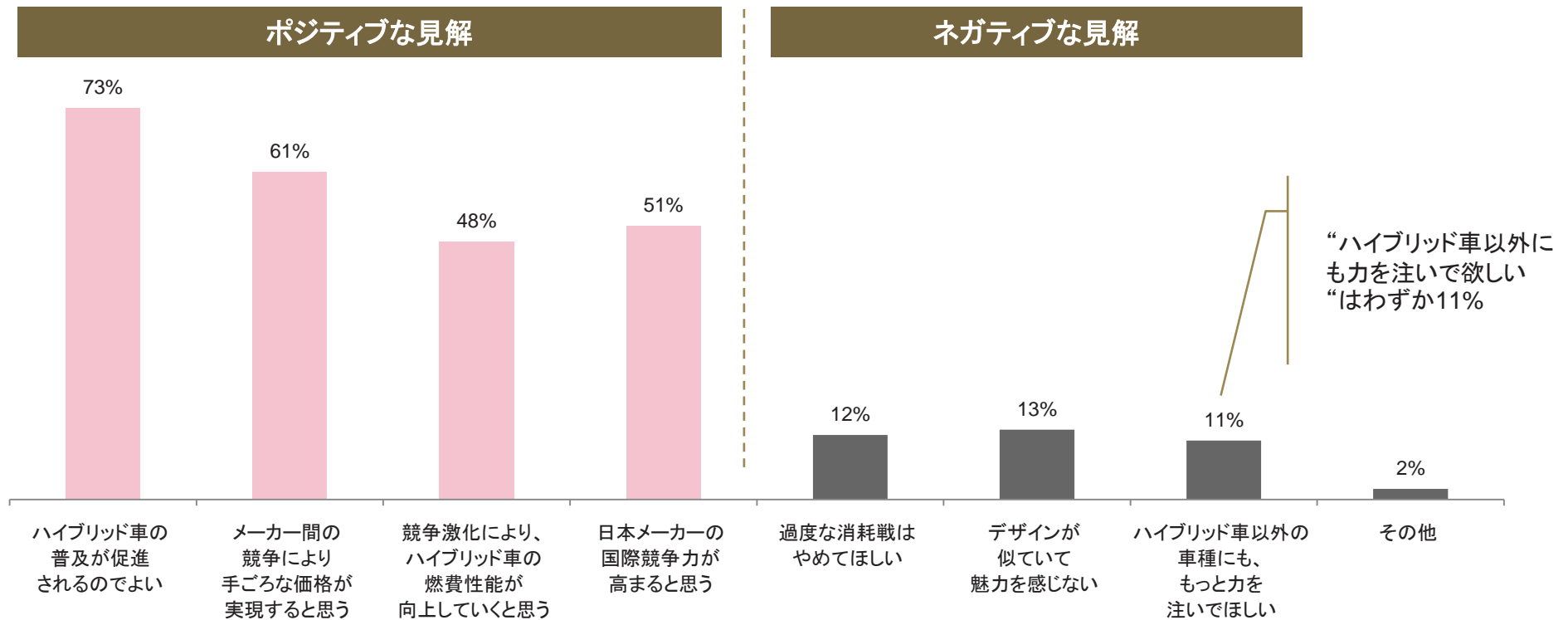
ハイブリッド車を販売し(続け)て欲しい国産車メーカー(N=100, MA)



ハイブリッド車で先行しているメーカーに人気が集中

インサイト・プリウスの新商品バトルを、富裕層は好ましいと評価

インサイト・プリウスの新商品バトルの见解(N=100, MA)

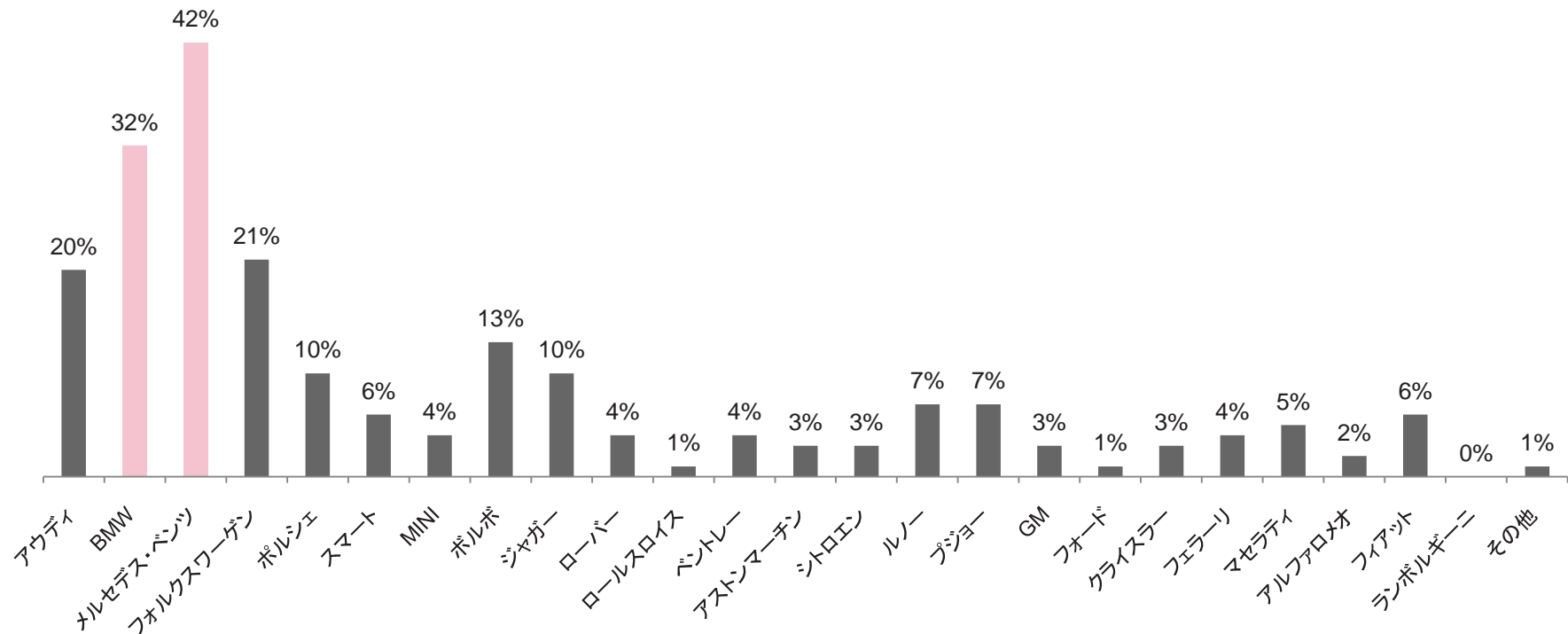


“ハイブリッド車以外にも力を注いで欲しい”
“はわずか11%”

富裕層はハイブリッド車の普及促進を望んでいる

ハイブリッド車を販売してほしい輸入車メーカーは“メルセデス・ベンツ”と“BMW”

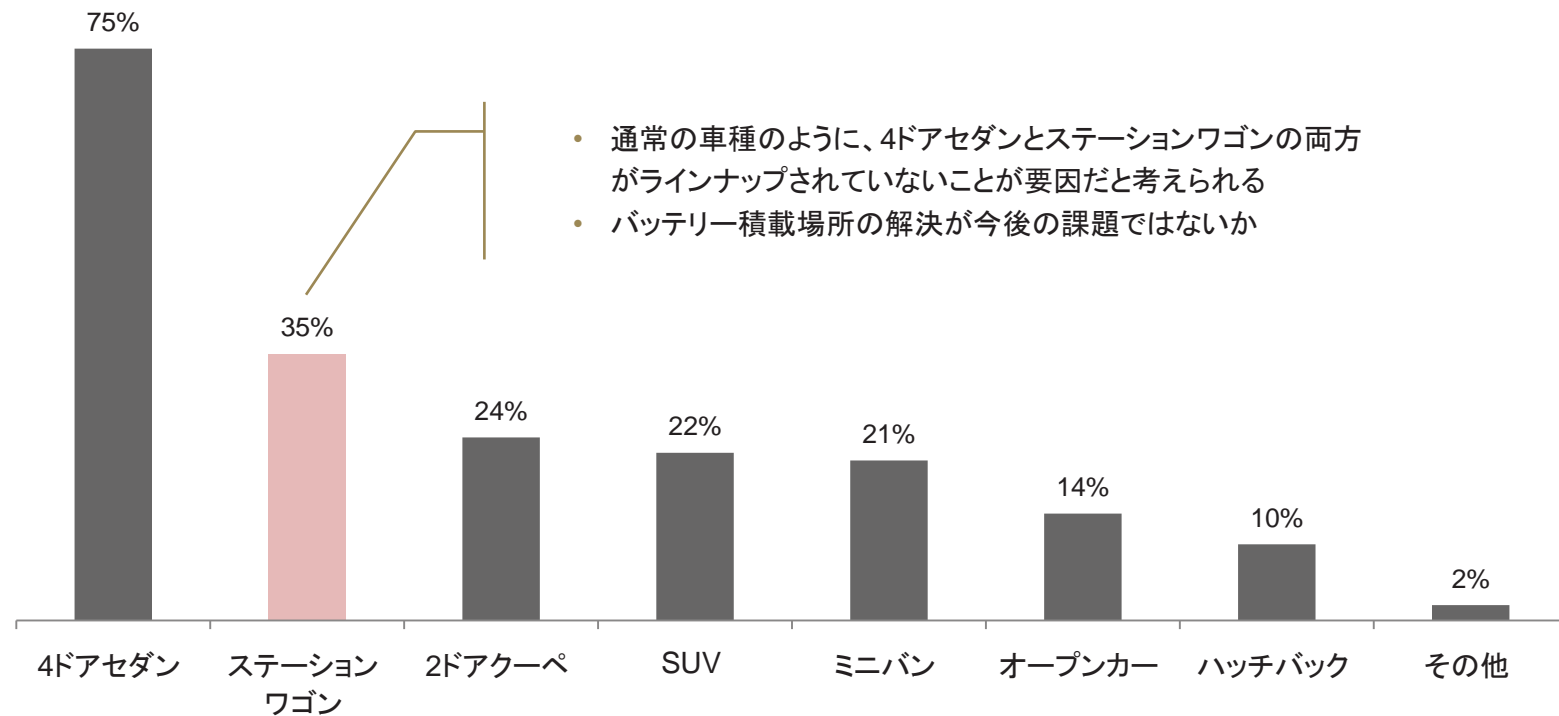
ハイブリッド車を販売し(続け)て欲しい輸入車メーカー(N=100, MA)



富裕層に人気にメーカーが上位に

ステーションワゴンタイプのハイブリッド車の登場を望んでいる

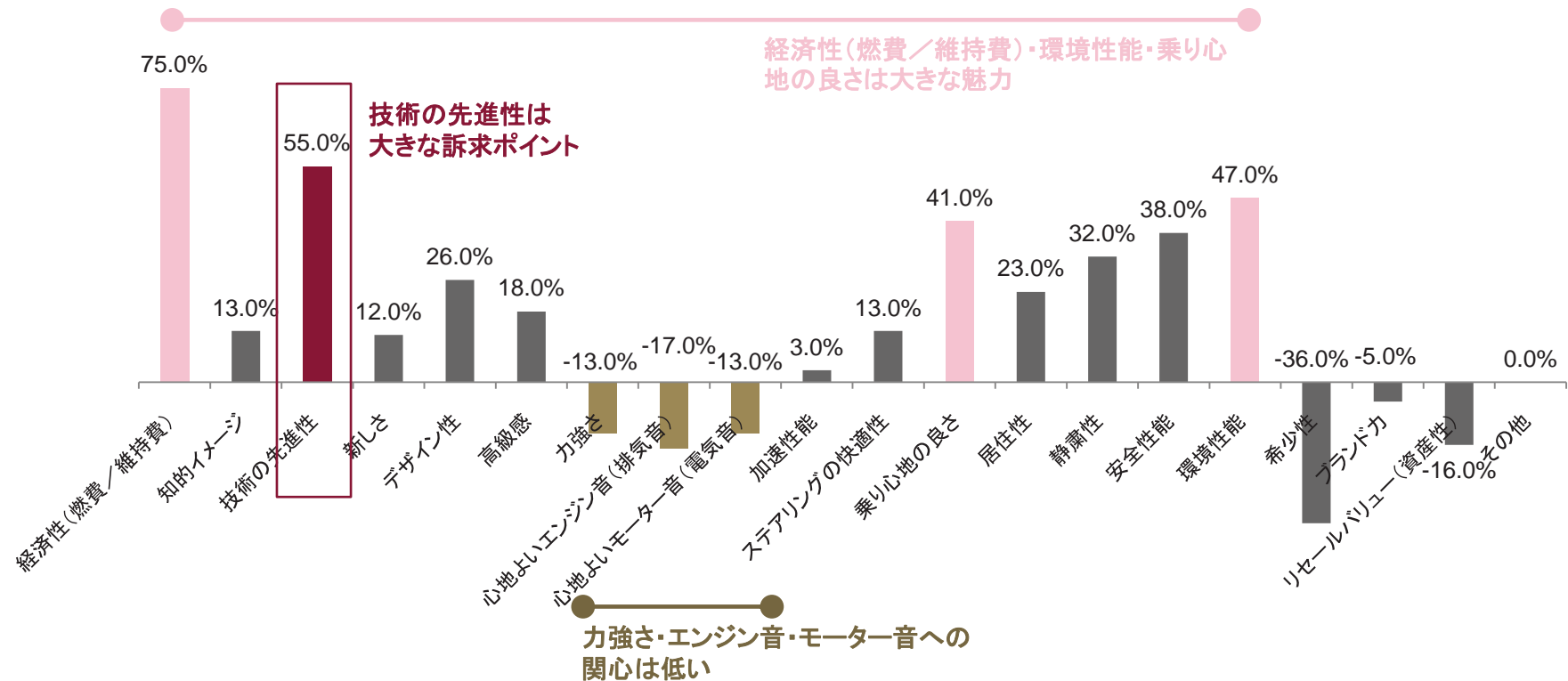
販売してほしいハイブリッド車のタイプ(N=100, MA)



現在登場していないステーションワゴンにニーズあり

ハイブリッド車に感じる魅力は、やはり“技術の先進性”

ハイブリッド車に感じる魅力¹(N=100, MA)

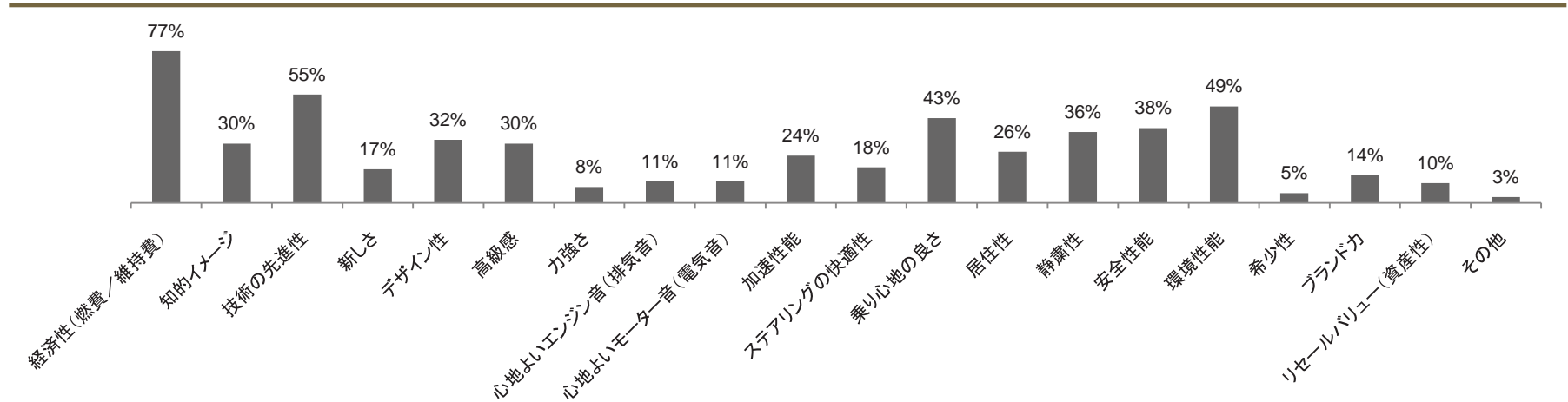


今後登場する車種は、より高い技術が求められるのでは

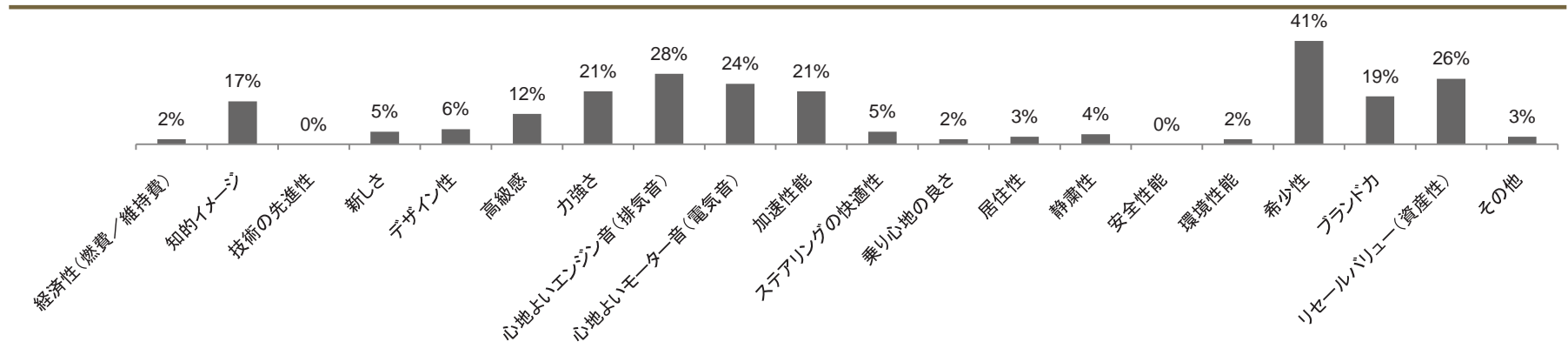
1) 「ハイブリッド車に求める要素」-「ハイブリッド車に求めない要素」

【参考】ハイブリッド車に求める要素／ハイブリッド車に求めない要素

ハイブリッド車に求める要素(N=100, MA)

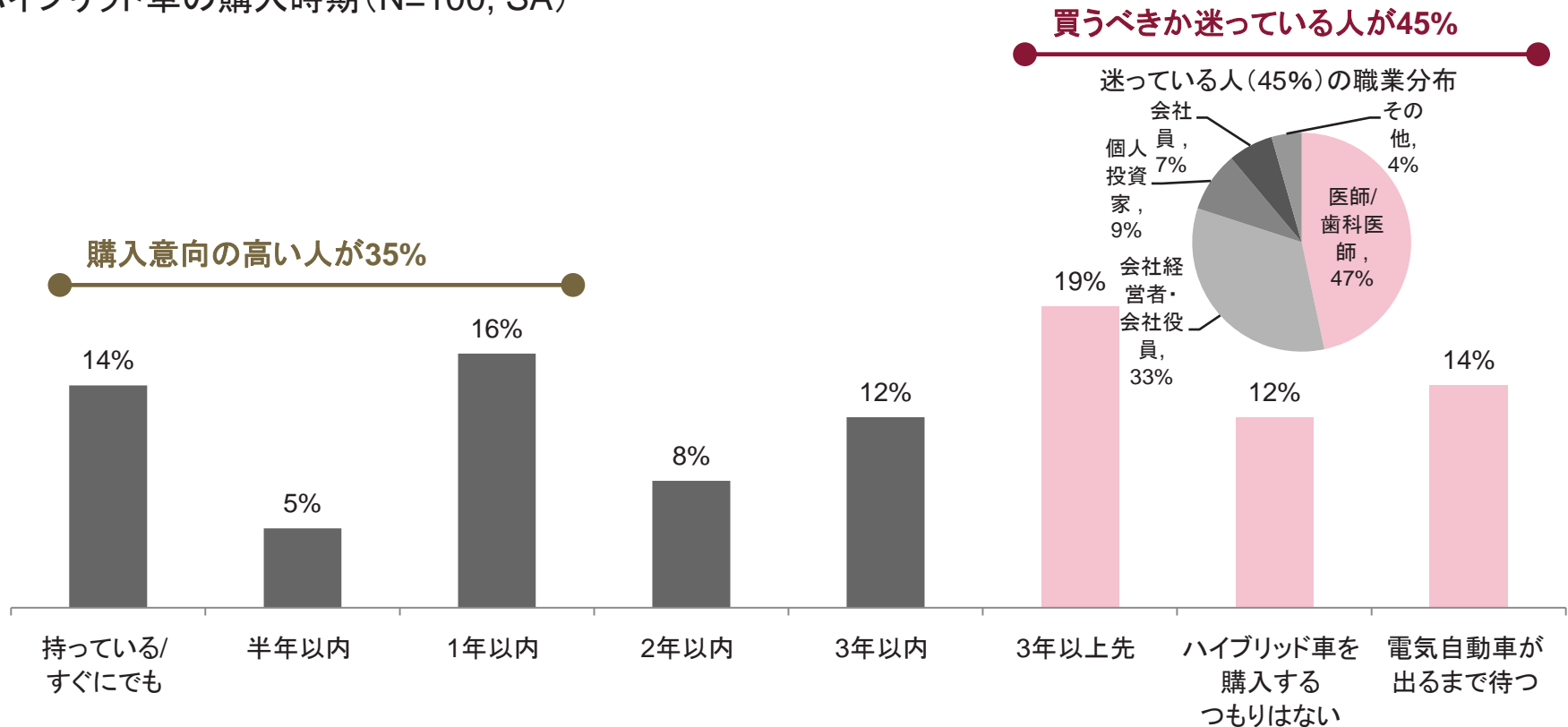


ハイブリッド車に求めない要素(N=100, MA)



富裕層の半数近くが、今ハイブリッド車を買うべきかどうかを迷っている

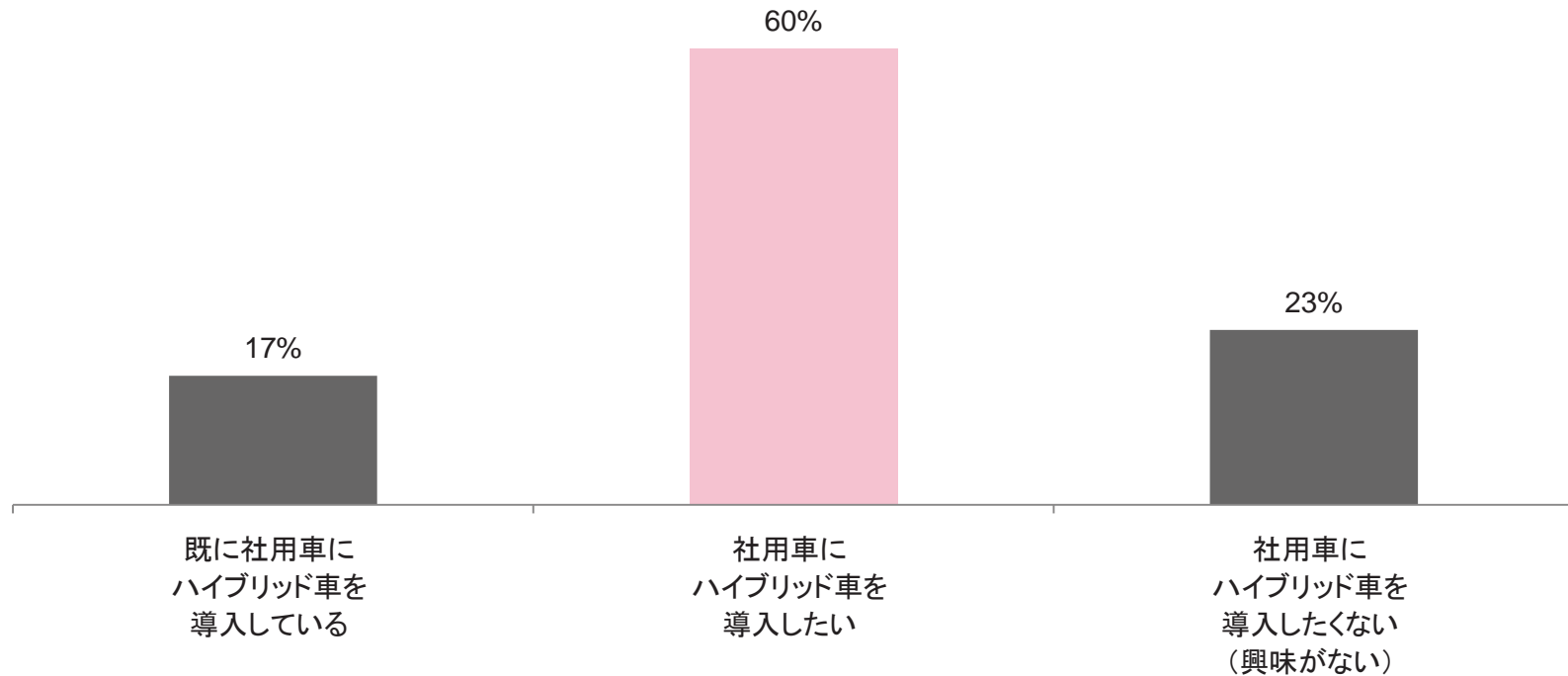
ハイブリッド車の購入時期(N=100, SA)



医師は、経営者に比べて購入を迷っている傾向

一方で、富裕層の6割が社用車としてのハイブリッド車の導入に前向き

社用車としてのハイブリッド車の導入以降(N=100, SA)



富裕層はエコの意識が高い

ハイブリッド車は過渡期の自動車と評価。EV車の登場に期待しているとの声が多い

「自分にふさわしい」ハイブリッド車(FA)(抜粋)

ハイブリッド車の時代はもう終わりですすでにEV車に時代は移っていると思います。ハイブリッドは中途半端な車と思います。燃費もどうも調べて見るとそんなにいいわけではないし、、、今はトヨタ・ホンダと騒がれていますが、そのうち三菱・日産になるのでは。。。世界標準をどこが取るかで今後の自動車産業界も大きく変わるのではないのでしょうか？レシプロエンジンが無くなるのもすぐかも知れません。そう言った意味にいてはこれは産業革命です。小生は今のところはベンツCDIが最高だと思っています。全グレードに設定が欲しいですね。。。本国はあるんですから。

高級感溢れる高性能、高機能車種に搭載されたハイブリッド機能。ベンツやBMWにもプリウス並みのハイブリッド機能が備わればと思う。

経済性を考えてすでにエスティマハイブリッドに乗っている。子供が大きくなったら、セダンに戻るだろうし、いろんな状況に合わせて車も将来変わるしハイブリッド車が特定のボディタイプだけでなく、いろいろな車種で存在してほしい。

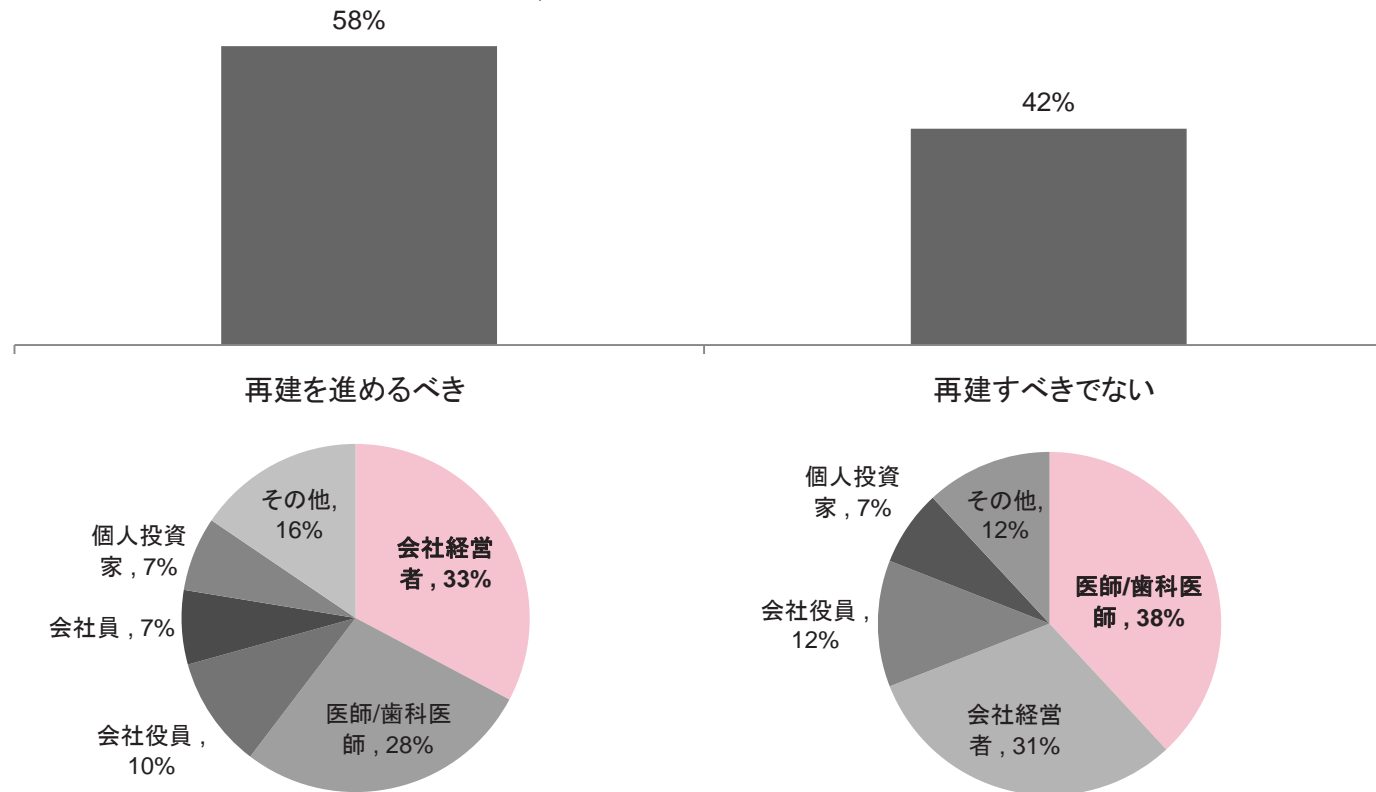
車はどうせ何台か持つので、ベントレー的でもなくフェラーリ的でもない車としての価値観の確立。超未来的なデザインとハイテクをとことん駆使した最先端の超未来カーがあれば、値段がもう少し高くても買っても良いと思う。

現在は普及促進とイメージアップのためか大衆車ニアイコールになっている。プリウス、インサイトともに車としての魅力が全くない。値段競争の結果スタイルや居住性のこだわりが消えた日本のメーカーの没個性化は目先の利益だけしか見えない日本人的な商品力で残念である。

多種多様なハイブリッド車を望む声も多い

【参考】GM・クライスラーの再建に対する見解。意見はポジティブ・ネガティブの両方に分かれている

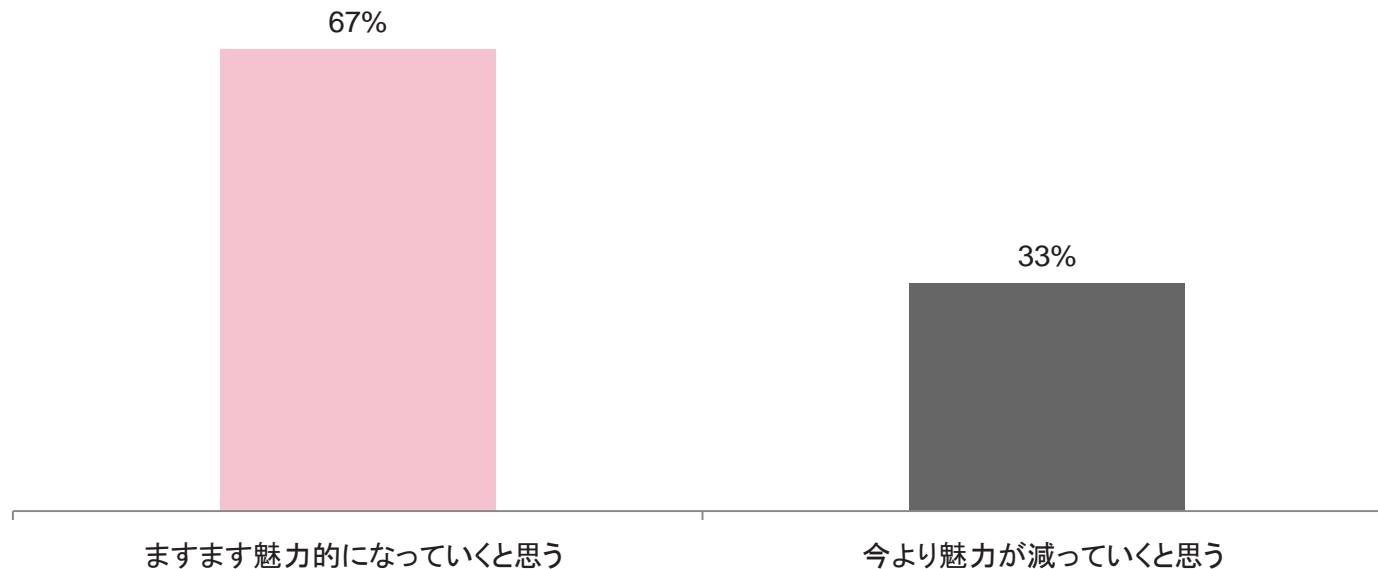
GM・クライスラーの経営再建について(N=100, SA)



経営者はポジティブ、医師はネガティブな傾向

【参考】富裕層は、自動車にまだまだ魅力を感じている

これから自動車はどうなっていくと思うか(N=100, SA)



自動車の未来についていろいろと語られているが、富裕層は未来に魅力を感じている